科目コード	E2163	科目名	児童文化				
履修区分	選択	開講期	2年前期	授業回数	15回	単位数	2単位
担当者	金田　美幸 / 伊東　陽子 / 平田　玉代 / 吉田　路子						
授業の概要	児童文化の歴史的な背景や、知見について学ぶ。児童文化の世界（保育内容・声楽・児童文学・切り絵など）を自ら体感しながら実践的に学びを深めるとともに、子どもに対するよりよい活用方法や援助の方法について理解する。						

DPとの関連		
	①平和を希求し、その教育に努め、幸せな人生を創造しようとする力を身につける	○
	②人間愛のもと、ケアすることの意義を教育・保育の専門性において学び、専門的な知識・技術との統合を図る力を身につける	◎
	③修得した専門的な知識・技術を活用し、教育者・保育者として実践する力を身につける	○
	④教育・保育者として、子どもの育ちや学びに関わる問題について時代の変化を見通して研究し、新たな価値の創造を図る力を身につける	○
	⑤社会との連携を図り、人々の教育的・保育的ニーズや社会的ニーズに応えることができる力	○
	※DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）＝卒業までに身に付けるべき資質・能力	

到達目標	１．児童文化に関する概念や歴史について理解する。 ２．保育実践において活用できる文化にふれる。 ３．実践方法や技能を身につける。
履修上の注意事項	授業中の私語は禁止。携帯電話は使用禁止。講師からの指示がない場合は前から詰めて席に着く。 限られた講義数で一回ごとの講義が大切なので休まないように。 休むときは必ず連絡するように。

授業計画

回数	講義内容【担当教員】	事前・事後学修
1	児童文化の歴史と概念【金田　美幸】	事前には、教科書の目次から児童文化とは何か予習をすること。事後には、講義の概要と配布資料等を基に児童文化の歴史と概念を復習をすること。
2	言葉のおもしろさを知る（言葉とあそび）【金田　美幸】	事前には、教科書によって、言葉あそびの予習をすること。事後には、配布資料等を基に言葉あそびやわらべうたを復習し習得すること。
3	児童文学・宮澤賢治の童話の観賞【吉田　路子】	
4	切り絵の製作実習【吉田　路子】	
5	製作作品を使って読み聞かせの実習【吉田　路子】	
6	伝える・表現する事の大切さと発声の方法を理解する。目標とする将来像をイメージして必要な表現方法を考える。①【平田　玉代】	自己紹介ができるように何を話すか考えておく。
7	伝える・表現する事の大切さと発声の方法を理解する。目標とする将来像をイメージして必要な表現方法を考える。②【平田　玉代】	前回、学んだ講義の内容を復習し、出された実技の課題を次回の講義で発表出来るようにしておく。
8	伝える・表現する事の大切さと発声の方法を理解する。目標とする将来像をイメージして必要な表現方法を考える。③【平田　玉代】	前回、学んだ講義の内容を復習し、出された実技の課題を次回の講義で発表出来るようにしておく。
9	伝える・表現する事の大切さと発声の方法を理解する。目標とする将来像をイメージして必要な表現方法を考える。④【平田　玉代】	前回、学んだ講義の内容を復習し、出された実技の課題を次回の講義で発表出来るようにしておく。
10	伝える・表現する事の大切さと発声の方法を理解する。目標とする将来像をイメージして必要な表現方法を考える。⑤【平田　玉代】	前回、学んだ講義の内容を復習し、出された実技の課題を次回の講義で発表出来るようにしておく。
11	伝える・表現する事の大切さと発声の方法を理解する。目標とする将来像をイメージして必要な表現方法を考える。⑥【平田　玉代】	前回、学んだ講義の内容を復習し、出された実技の課題を次回の講義で発表出来るようにしておく。
12	子どもの育ちと絵本【伊東　陽子】	事前には教科書「ことばと表現力を育む児童文化ーPart2　第４章　絵本と童話」を読んでおくこと。事後は授業中に学習したことを参考にして読み聞かせたい絵本を2冊選んでおくこと。
13	子どもの発達と絵本【伊東　陽子】	事前には教科書「ことばと表現力を育む児童文化ーPart2　第３章　おはなし」を読んでおくこと。事後は授業中学習したことを課題シートにまとめ、ロイロノートで提出すること。
14	子どもと絵本とをつなぐ【伊東　陽子】	事前には読み聞かせ用に選んだ絵本を音読しておくこと。事後には、レポートを作成し、ロイロノートで提出すること。
15	手作りおもちゃを作って遊ぶ【金田　美幸】	事前には、教科書によって、おもちゃについて予習すること。事後には、作品を使用して表現の実践練習を行うこと。

成績評価方法	作品・レポート100%（金田　美幸） 実技50%・レポート50%（平田　玉代） 課題シート　30%　レポート　70%　（伊東　陽子）

	書名・著者（出版社）	ISBNコード
教科書	ことばと表現力を育む児童文化　川勝泰介編（萌文書林）	978-89347-188-8
参考書		

教員からのメッセージ	・シラバスに従いながら予習、復習（講義をまとめる、わからないことは調べるなど）を行う。 ・講義の後、講義内容の配布した資料を自分の考えも加え、まとめる。 ・適宜、資料を配布します。ファイリングを必ずしてください。
教員との連絡方法	・担当教員と確認してください。
実務経験のある教員	金田　美幸（保育園での勤務経験を活かして、実際の体験談や実演を踏まえた実践指導を行う。） 伊東　陽子（小学校学校図書館司書教諭の実務経験を活かして、絵本の選定・読み聞かせの実践指導を行う。） 平田　玉代（広島少年合唱隊や女声合唱団の指揮・指導者の経験や演奏家の経験を活かして実践指導を行う。）